

個人情報保護規程

社会福祉法人 千 栄 会

1. 基本理念

当法人の基本理念は、利用者の尊厳の尊重であります。

利用者並びにその家族の個人情報を適切に取り扱うことは、介護サービスに携わるものの重大な責務と考えます。

利用者はもとより広く社会から信頼を得るためにも個人情報の保護に努めます。

2. 管理者

個人情報保護の重要性から最終責任者は施設長であるも、効率性を考慮し事実上ホーム部門、在宅部門の各統括課長を管理責任者とします。

管理責任者は、施設長の指示のもと、情報の取得、利用はもとより、職員教育も含め管理全体につき職員を指導します。

3. 個人情報の取得、利用、開示

イ) 利用者への介護サービス上必要な情報は、その目的を明示し同意を得て取得し、施設において記録管理します。

ロ) 記録簿は管理者の責任のもとに定められた場所に管理し、使用に際しては、使用記録簿に記載するものとします。

ハ) 個人情報の利用については、あらかじめ利用者から利用同意書を徴求し、その範囲内で利用します。

ニ) 当法人が委託する医療、介護関係事業者についても、個人情報保護法とガイドラインの趣旨を理解せしめ秘密保持を図ることとします。

ホ) 個人情報の重要性を認識させるため、各種会議、研修会等を利用し職員教育を徹底します。

4. 個人情報の安全性確保

イ) 当法人は、個人情報保護の取り組みを職員に周知徹底をさせるため、必要な教育を継続的に行います。

ロ) 個人情報の漏洩、滅失、又は棄損の予防及び是正のため、職員に守秘義務を定め安全対策に努めます。

5. 個人情報の開示、訂正、更新、停止、削除等への対応

イ) 利用者から自己の個人情報につき開示、訂正、更新、利用停止、削除等の申し出があった場合には、速やかに対応することとします。

ロ) 受付は、各事業所全てにおいて行い、ただちに管理責任者に報告し、申し出どおり処理するものとします。

6. 相談、苦情処理

当法人は、個人情報取り扱いに関わる相談及び苦情に対しては、各事業所全てにおいて受け付けることとし、処理については苦情処理規程に基づき、適切かつ迅速に処理をすることとします。